

く さ か

久坂くにえ通信

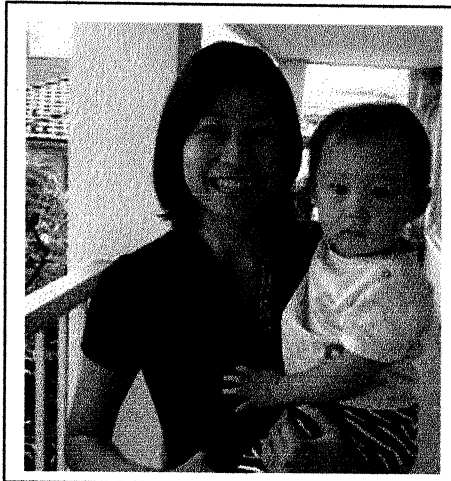
昭和48年2月生まれ 0型 聖心女子大学文学部



英文学科卒業、観光厚生常任委員会・広報委員会

都市計画審議会所属・平成20年予算特別委員会委員長

前若手市議会議員の会関東ブロック事務局長、かまくら民主の会所属



第28号2008年11・12月号

「それは君、政策だよ」!?

各メディアに多数出演・寄稿をされている政治評論家の伊藤敦夫氏と以前ある懇親会で同席した際に、「政治家に一番必要な条件とはなんですか」と恐れを知らず質問した私に、伊藤氏が間髪いれずに応えた言葉がタイトルの、「それは、政策です」というもの。

当然といえば当然の言葉でした…。実現したいことがあるからそれを訴え、議員になればその実現を目指して活動する。地方議員も政治家。原点に立ち戻らせていただいた言葉です。

さて、所属しているかまくら民主の会では半年間議論を重ね、会派マニフェストを編成いたしました。市民の皆様からの要望や、市・担当者から現況や課題などを総合的に踏まえた内容になっています。今後この政策を柱として、個別の課題も持ちながら、活動を行ってまいります。ぜひ皆様のご意見もお聞かせくだされば、幸いです。

■ 市民がかがやく舞台づくりのために今 ～かまくら民主の会・会派マニフェスト～

「舞台」とは、「市民、行政、議会が最大限のパフォーマンスを発揮する仕組みづくり」、のこと。行財政運営、まちづくり、防災・安全・安心、子育て、健康・福祉、環境、教育の全7項目で構成しています。今回は子育ての項目を抜粋して掲載しました。(全内容はHPをご覧ください)

子育て 地域で育てる、地域の宝 子どもは地域の宝 みんなで育てよう

1st ステージ (1～3年後)

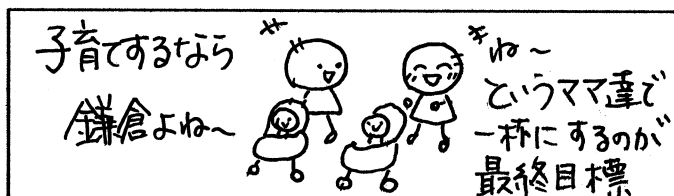
- ・実効性を高める次世代育成支援対策のローリング (見直し)
- ・幼稚園・保育園・認定こども園などの最適配置/他保育施策 (病児保育など) の充実

2nd ステージ (3～5年後)

- ・地域で子どもを育て、見守る地域力の向上策の策定
- ・次世代育成支援対策 (妊産婦への対応、医療機関と連携した相談窓口体制の拡充)
- ・家族施策 (全家庭が働きやすく、子育て・介護等にも関わることのできるワークライフバランスの視点から) の策定
- ・子育て支援条例の制定

3rd ステージ (5～10年後)

- ・子育てするなら鎌倉のイメージを確立する



■石川県でトップセールに出会う・そして震災の教訓とは

今年度の観光厚生常任委員会の視察は石川県珠洲(すず)市と輪島市。

珠洲市においては、視察先では滅多にお目にかからない市長(基本的に議会事務局と担当者、また議長などが対応してくれます)が自ら挨拶に出て、地域ブランド確立の一事業としてのマグロ畜養や、里山里海自然学校の取り組みなどを熱心に話していました。

観光資源・特産物などの魅力を国内外に発信し、市の知名度や都市イメージの向上を図ることは市長の役割として重要ですが、珠洲市長のその姿は自治体のトップセールスとしての意気込みそのものでした。

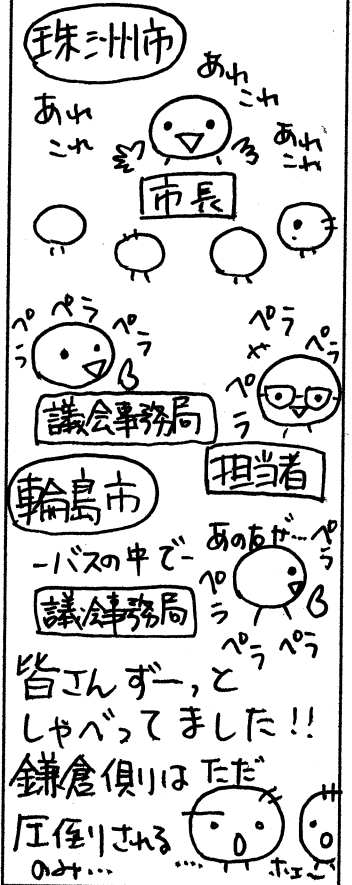
その後訪れた輪島市においても、フィルムコミッションの設立、旅行会社への熱心な働きかけ等の取り組み状況を伺い、年間1,800万人の観光客数を迎える鎌倉市とは当然ながらまったく違ったアプローチでしたが、同市においては輪島塗という観光資源をいかに守るかが大きな課題となっており、伝統工芸の存続などは共通テーマと感じます。

なお、能登半島地震は一年前となりましたが、輪島市中心部において散見された空き地は再建がままならず放擲された土地とのことで、震災の酷さを物語っていました。

しかしながら高齢化率50%以上の地区においても一人暮らしの高齢者の方々をもれなく救出でき、お互いの顔や状況が把握できる地域の絆が確かなものであったこと、またちょうど避難訓練を行った後で、誘導などがスムーズにできたことが前回の震災で不幸中の幸いの要素だったようです。これらをどう他山の石とするか。着手すべきことは沢山あります。

ミニコラム

石川県の男性は話し好き??



■ お知らせ あさお慶一郎参議院議員タウンミーティングのお知らせ

国政におけるタイムリーな話題や問題についてあさお慶一郎氏がわかりやすく説明いたします。また皆様からのご質問にもお答えします。ご予約不要ですので気軽にお越し下さい。

タウンミーティング(大船)

11月9日(日)18:30～・大船学習センター 第一会議室(大船2-1-26)

タウンミーティング(深沢)

11月29日(土)14:00～・深沢学習センター(常盤111-3)

深沢会場に関しましては、日時が変更になる場合もございます。お問い合わせいただければ幸いです。(問い合わせ先:あさお慶一郎事務所 TEL 0467-47-5682)

なんでも募集しています!

久坂くにえを応援して下さる方 この通信の配布などお手伝い下さる方
サポーターを随時募集しています。お気軽にご連絡ください!

久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302 TEL/FAX 0467-47-1905

メール:mail@kkusaka.net HP:http://www.kkusaka.net